



## 練馬区無電柱化推進計画(素案) を公表

～ 区民の安全で快適な暮らしを確保するため、無電柱化を加速します～

11日、区は、練馬区無電柱化推進計画(素案)を公表した。  
練馬区の無電柱化率は3%で、ロンドン・パリといった大都市の100%と比べると著しく低い。

道路上に立ち並ぶ電柱は、良好な景観を損ねるだけでなく、震災等の際には倒壊し、避難や救急活動の大きな妨げとなる。

計画期間は来年度からの8年間。これまで課題であった歩道の狭い既存道路を含めて、防災性・効率性の視点を重点に選定した約9.4kmを新たに無電柱化する予定。

整備に際しては、低コスト手法の検討や国・都に対する補助制度の拡充の要請などにより、無電柱化を推進する。

今後、パブリックコメントを経たうえで、来年3月に策定する予定。

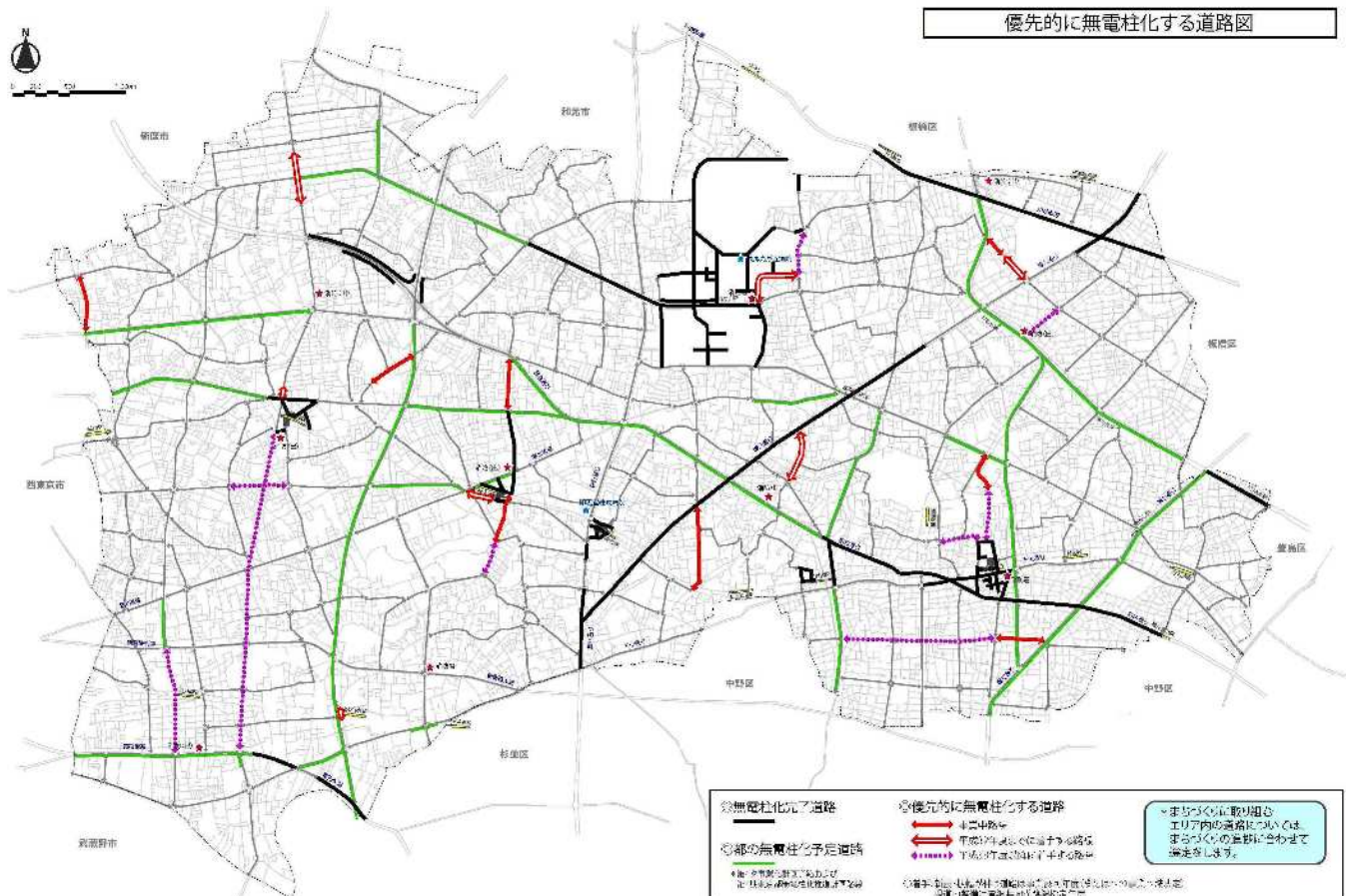


無電柱化された道路  
(補助132号線)

### 【計画素案について】

計画期間：平成30年度～平成37年度

計画路線：下図参照(事業中道路約3.5km、新たに着手する道路約9.4km)



### 【参考】無電柱化率

練馬区 3% (国道、都道を含む)

ロンドン、パリ、香港 100%